

ヒーロー・バルーン・フライツ (Hero Balloon Flights)

フライト・オペレーション・ディレクター (Director of Flight Operations)

執行義孝 (しぎょう・よしたか) さんインタビュー

1. ドバイの熱気球体験の魅力とは？

ドバイの風景はとてもユニークで、上空から見るその景色はまさに非日常的です。手つかずの広大な砂漠の上を飛行することで、自然の美しさと特別感の両方を味わうことができます。また、日の出の時間帯だけ飛行するという点も特別で、空がオレンジや青に染まる瞬間は感動的です。ドバイ砂漠保護区という自然保護区域の上を飛ぶため、運が良ければアラビアオリックスやガゼルといった野生動物を上空から見ることもできます。

2. 8 月と 9 月にドバイを訪れる旅行者へのおすすめは？

夏のドバイは暑いですが、室内や早朝の体験が充実しています。特におすすめなのは、9 月 26 日から再開予定の朝の熱気球フライト。涼しくて静かな時間帯で、一日のスタートにもぴったりです。

午後は、アル・ファヒディ歴史地区や未来博物館の見学、バージュ・アル・アラブでのアフタヌーンティーなど、文化やラグジュアリーを感じるスポット巡りがおすすめです。

意外に思われるかもしれませんが、弊社グループのフラッグシップである「Platinum Heritage (プラチナム・ヘリテージ)」によるデザートサファリも、実は夏におすすめのアクティビティです。砂漠は市内より約 10 度涼しく、建物やアスファルトによる熱の蓄積がないため、夕方以降は思った以上に快適になります。夏は出発時間を遅らせ、日没 1 時間前に砂漠へ到着するスケジュールにしており、オープントップのビンテージ・ランドローバーだけでなく、エアコン付き車両の選択肢も用意しています。マジリス (屋外テント) にはエアコンを設置し、夏向けのメニューもご用意しています。

もし砂漠までの移動が大変に感じる方には、アトランティス・ザ・ロイヤルに隣接する「The Dubai Balloon」は、ビーチに係留された熱気球のアトラクションで、10 分間のフライトを気軽に楽しめます。高さ 225m から街を一望でき、アクアベンチャー (世界最大のウォーターパーク) とセットで楽しむのもおすすめです。

ドバイはラグジュアリーと伝統文化が共存する都市であり、そのコントラストを体験することが旅の醍醐味でもあります。

3. 世界各地の他の熱気球体験との違いは？

ドバイの熱気球体験は、広大な金色の砂漠、ドラマチックな砂丘、果てしない地平線といった、他にはない景観が魅力です。私自身も複数の国で飛行経験がありますが、ドバイは唯一無二の体験だと感じています。

Hero Balloon Flights では、ただのフライトではなく、ラグジュアリーで五感を刺激する没入型の体験を提供しています。最新のランドローバー・ディフェンダーでの送迎、専用の高台離陸地点、飛行中のファルコンショーとエミラティ文化のストーリーテリング、そして着陸後にはミシュランシェフと共同開発した「空・陸・水・火」をテーマにした朝食など、すべてが特別仕様です。ドバイでこのレベルの熱気球体験を提供しているのは、当社だけです。

4. 初めてドバイを訪れる日本人旅行者へのおすすめは？

日本出身の私から見ても、ドバイは非常に安心・清潔で、整った都市です。日本人にとっても過ごしやすく、快適さや秩序を重視する日本の感覚に通じる部分が多いと思います。おすすめの体験は、やはり旅の最初に朝の熱気球フライトを取り入れること。日の出を眺めながら砂漠を漂う時間は、静かで美しく、写真映える景色にも出会えます。Hero Experiences Group のすべてのブランドで、文化的なつながりや本物の体験を大切にしています。

また、バージュ・カリファやパーム・ジュメイラといった有名スポットから、伝統的なスーク（市場）やアブラ（水上ボート）など、歴史と現代が共存する街の散策も魅力の一つです。日本の『おもてなし』の精神に通じるホスピタリティも感じられ、あらゆるサービスがゲスト目線で設計されているのもドバイならではの魅力です。

そして、グルメも忘れてはいけません。ミシュラン掲載のレストランや各国料理はもちろん、ドバイには優れた日本食もありますが、ぜひエミラティ料理にも挑戦してみてください。食を通じて、文化をより深く理解することができます。伝統と革新が共存する街、それがドバイの魅力です。